

# ボラマガ

～ボランティアセンターマガジン～

平成29年6月15日号

第36号

発行 社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒314-0121 神栖市溝口1746番地1

TEL : 0299-93-1029 FAX : 0299-92-8750

ホームページ <http://www.kamisushakyo.com/vc/>

※ホームページではこの広報紙に掲載している写真をカラーでご覧いただけます

メールアドレス [mail@kamisushakyo.com](mailto:mail@kamisushakyo.com)

神栖市内で活動するボランティア

## 神栖ベルの会・波崎ベルの会



神栖ベルの会(会員数:4名) 毎月第3木曜日(次回は6月15日)に市保健・福祉会館で活動



波崎ベルの会(会員数:7名) 毎月第3水曜日(次回は6月21日)に市はさき福祉センターで活動

### 地道な活動が教育の支援につながる、それがベルマーク運動です

ベルマーク仕分けボランティア“ベルの会”のみなさんは、神栖地域、波崎地域の2か所で、それぞれ毎月1回活動しています。

神栖市社協には、市民の皆様から多くのベルマークが寄せられます。その現在の活用先は、ベルマーク教育助成財団が実施する『被災校援助プロジェクト』です。この取り組みは、東日本大震災で被災した小・中学校や特別支援学校に設備品や教材等を、ベルマークで援助するものです。プロジェクトの資金とするためには、100社近くある協賛会社ごとに点数を整理・集計する必要があります。神栖市社協が平成26年2月にベルマークの仕分けを手伝ってくれる方を募り、結成されたのが“ベルの会”です。

活動当初は段ボールいっぱいのベルマークを前に「どれだけの時間がかかるのかしら」と不安の声もありましたが、始めてみると、メンバーのみなさんは手際よくすぐに仕分けのコツをつかみ、家庭や日常の何気ないおしゃべりをしながら、楽しそうに作業をしています。

「市民の方が集めてくださったものは無駄にはしたくないですからね。地道な活動ですが、誰かの役に立っているという気持ちを持って今後も月1回、無理なく続けていきたいです。いろいろな年代の方とお話できるのも集まる楽しみの1つですね」とメンバーの方々が話してくださいました。

### いつでもどなたでも参加できる活動です

ベルマークは、今まで知らずに捨ててしまっていた意外な商品にも付いているかもしれません。ご自宅にありましたら、ぜひお寄せ下さい。また、ベルの会と一緒に活動してくれるメンバーも募集しています。興味のある方はボランティアセンターまでお問い合わせください。



集計を間違わないよう  
メンバー同士で声をかけあいます

■問合せ先 神栖市社協ボランティアセンター  
神栖本所 0299-93-1029 (担当: 萬代) 波崎支所 0479-48-0294 (担当: 横田)

気軽にできる

# 収集ボランティア

ご自宅やお勤め先で、気軽にできるボランティアとして「収集活動」があります。捨てる前に身近にある意外なものがお役立ち！神栖市社協では下記物品を受け付けています。

## 物 品 名

※【 】内は神栖市社協への28年度寄付実績です。

### ■ベルマーク

【105件、13,382枚】

### ■使用済インクカートリッジ、トナー

【82件、1,582個】

### ■使用済み切手

【315件、174,200枚】

### ■使用済カード

- ・テレホンカード
- ・図書カード
- ・クオカード等

【49件、42,121枚】

### ■書き損じハガキ

【50件、905枚】



神栖市保健・福祉会館内交流サロンに書き損じハガキ回収箱を常設しています。

## つ か い み ち

神栖市社協に集められたベルマークはベルマーク教育助成財団へ払い出され、1点1円換算で地震による被災校の教材・備品購入に役立てられます。

使用済インクカートリッジは1つにつき5点、使用済トナーは1つにつき50点分のベルマークになります。

使用済み切手、カードは神栖市社協を経由して茨城県社協に集められ、専門業者等が買い取ります。そのお金が茨城県ボランティア基金に積み立てられ、県内のボランティア活動支援に活用されます。神栖市社協への物品寄付で、最も多いのが使用済み切手の取り組みです。

神栖市社協に寄せられた書き損じハガキは、「空飛ぶ車いす」活動（全国的活動）を支援している(財)日本社会福祉弘済会に送られ、切手に交換されます。協力企業がその切手を購入することで換金され、車いすの修理部品代や輸送費として活用されます。

## こ こ が ポ イ ン ト

インクカートリッジは、エプソン、キヤノン、ブラザー純正品に限ります。



切手は、周囲5～10mmの余白を空けて切り取ってください。



「空飛ぶ車いす」は、使われなくなった車いすを修理・再生し、車いすが不足している国々に送る活動。神栖市ではボランティアサークル「空飛ぶ車いす in 神栖」が車いすの修理をしています。

## ～ 収 集 ボ ラ ン テ ィ ア か ら 一 言 ～

鹿島石油(株)鹿島製油所 光永さん。(写真下↓)社内掲示板で使用済み切手やベルマークの収集を呼びかけています。今では社内活動として定着し、ボランティアセンターへ定期的に届けています。



## 受 付 場 所

神栖市社協ボランティアセンターでは、みなさまから寄付物品や寄付金を善意銀行として受け付けています。金品は預託される方の意向に添って様々な福祉に役立てられます。受付は下記にて行っております。みなさまの善意をお寄せください。お寄せいただいた善意は毎月1日新聞折込の「かみす社協ニュース」でご紹介させていただいております。

### 神栖市社協ボランティアセンター

- ・神栖本所窓口(保健・福祉会館内2階)  
ましろ  
電話0299-93-1029(担当:萬代)
- ・波崎支所窓口(はさき福祉センター内)  
電話0479-48-0294(担当:横田)



# シリーズ 私たちの！わくわくサロン自慢

サロン活動は、地域の高齢者や障害者、子育て中の親子が公民館などの身近な場所に集まって気軽に楽しい時間を過ごす活動です。

“なごみ会”が開催された5月13日(土)は、あいにくの雨でしたが、高浜公民館に集まった参加者・協力者15人は元気いっぱい。午前中は端午の節句にちなんだ新聞紙のカブトづくりや輪投げを行い、昼食はおしゃべりしながらみんなで楽しめます。なごみ会のお昼は、旬の野菜を使った具たくさんのおみそ汁が定番。「新タマネギがトロトロだね」と大好評でした。午後は、ボランティアさんの踊りを鑑賞し、「またね」とお別れをしました。

「サロンは、自分たちもわくわくできます。年齢を重ね自分の自由な時間が増えた時にも、良い活動ですね」とサロン運営について、協力者が語ってくれました。



写真の「これから音頭」は、覚えやすい振り付けで、会場のみなさんが一緒に踊りました。なごみ会の定番にしたいね、とはサロン協力者の声。

## 👑ココが自慢!

「なごみ会の明るく、楽しい雰囲気が好き」「なかなか会えない人に、サロンで会えること。何日も前から、みんなはどんな服を着てくるんだろう、自分は何を着ていこうか、と考えているよ」と、みなさん月1回のサロンをとっても楽しみにしていることを話してくれました。

| サロンデータ |                   |
|--------|-------------------|
| サロン名   | なごみ会              |
| 開設日    | 平成24年4月1日         |
| 開催日時   | 毎月第2土曜日10時30分~14時 |
| 会場     | 高浜公民館             |
| 協力者    | 11名               |
| 代表者    | 野口 静子さん           |
| 参加費    | 500円(参加対象は80歳以上)  |



自作のカブトをかぶり、出来ばえに満足した様子です。

## 追加募集!



地域で支え合う子育て支援活動・子育てのお手伝いをしてみませんか?

## 子育てサポーター養成研修を開催します

かみすファミリーサポートセンターは、安心して子育てができる環境づくりをめざし、子育ての手助けをして欲しい人(利用会員)と、子育てのお手伝いをしたい人(サポーター)が登録し、地域で支え合う子育て支援活動を行っています。

この養成研修受講後、「子育てサポーター」として登録し活動することができます。定員にまだ余裕がありますので、子育て支援にご協力いただける方の参加をお待ちしています。

### 【申込先及び問合せ先】

神栖市社協ボランティアセンター  
 神栖本所 0299-93-1029  
 (担当:高森、<sup>ましる</sup>萬代)  
 波崎支所 0479-48-0415  
 (担当:沢田、横田)

★会場：市保健・福祉会館 集会室B  
 ★受講料：無料

| 1 日目 6月28日(水) 10:00~15:30                               |                                  |
|---|----------------------------------|
| オリエンテーション   | 事務局                              |
| 神栖市の子育て支援の取り組み  | 市子ども課                            |
| 子育ての現状を知ろう  | 子育てコフシエルジュ、保健師                   |
| 心の通い合う保育とは  | 大野原保育所長 高橋妙子氏                    |
| 今どきの育児情報と乳児支援   | 市健康増進課 保健師                       |
| 2 日目 6月29日(木) 10:30~14:30                               |                                  |
| 子どもの発達①<br>~生まれてからの生育・成長過程~                             | 市子育てカウンセラー相談相談員<br>臨床発達心理士 穂積妙子氏 |
| 子どもの発達②<br>~発達が気になる子の理解と支援~                             |                                  |
| ※2日目のみの受講もできます(第233回地域ネットワーク勉強会と合同開催)。お誘い合わせのうえ、ご参加下さい。 |                                  |
| 3 日目 6月30日(金) 10:00~15:00                               |                                  |
| 子どもの安全確保と緊急時の対応   | 神栖済生会病院 小児救急認定<br>看護師 高松薫氏       |
| 子どもの成長に合わせた遊びの工夫  | 市立保育所 保育士                        |
| サポート活動の流れ、登録説明  | 事務局                              |

※それぞれお昼に休憩があります。昼食は各自でご用意ください。研修後に登録された方は、サポーターに同行し、活動前のサポート体験をしていただきます。

# ボランティア講演会

## 『今、ボランティアの本質と価値を見つめてみよう』

ボランティア活動は「自発的な意志にもとづき、他者や社会に貢献する行為」を指します。

ボランティアの皆さんの活動の目的や内容は様々ですが、共通しているのは、“誰かの役に立ちたい”という思いではないでしょうか？

講演会では、日本ボランティアコーディネーター協会 小原宗一氏の講話からボランティア活動の意味や価値を改めて考えるとともに、今後の活動に役立つコミュニケーション技術を学びます。

当日は、ボランティア団体『バルーンアートwa'mくーる』の作品展示と実演、演芸ボランティア『オカリナ ポポ』によるオカリナ演奏も予定しています。参加ご希望の方は下記までお申込み下さい。皆様のご来場をお待ちしています。



### 講師 小原宗一氏

平成元年から東京都北区社会福祉協議会に勤務し、長年ボランティアセンターの運営に携わる。

NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会理事・研修開発委員長、産業能率大学／自由が丘産能短期大学兼任教員



#### 【申込先及び問合せ先】

神栖市社協ボランティアセンター ましろ  
神栖本所 0299-93-1029 (担当:萬代)  
波崎支所 0479-48-0294 (担当:横田)

■日時：平成29年9月2日(土)

12:45 開場・受付開始

13:00～ バルーンアート・音楽演奏

13:30～ 講演(90分)

ボランティアセンターからのお知らせ(15分)

■会場：神栖市保健・福社会館 2階 研修室

■対象：ボランティア活動をされている方、  
ボランティア活動に関心のある方

■定員：70名(先着順)

■参加費：無料

## ボランティアセンター登録グループから会員募集のお知らせです

### ○傾聴ボランティア みみずく

高齢者施設やひとり暮らし高齢者宅で、会員4名が話の聴き役となって活動しています。

対話を重ねるうち、相手の顔がほころんで笑顔になっていく様子を間近で感じられます。道具も必要なく、身軽に始められます。



#### <活動日>

第1水曜日、第2月曜日、  
第4火曜日

#### <会費>

1,000円/年

#### <連絡先>

森 光子  
0479-48-0249

### ○かみすどんぐりの会

神之池緑地公園で、会員18名が花の苗植えや周辺の草取りなどの美化活動を行っています。

花が咲き誇る公園を一緒に植えた仲間と見て喜び、公園を訪れた人が見て喜んでくれる、2度喜びが味わえる活動です。



#### <活動日>

第1・第3木曜日、  
第2・第4土曜日

#### <会費>

500円/年

#### <連絡先>

梶山正子  
0299-96-0331

詳細については各団体にお問合せいただくか、ボランティアセンターまでご連絡下さい。

神栖本所：ましろ 萬代 TEL0299-93-1029 波崎支所：横田 TEL0479-48-0294

現在、神栖市社会福祉協議会では正職員を募集しています(申込受付期限 6月26日(月)まで)。興味のある方は、神栖市社協ホームページ(<http://www.kamisushakyo.com>)にてご確認ください。

お問い合わせ：神栖市社会福祉協議会 神栖本所 担当：なゆき さがら 名雪・相良) 電話:0299-93-0294